

令和3年度 公益財団法人千葉市文化振興財団事業報告書

第1 事業概要

事業計画に基づき、文化振興事業では、第2次千葉市文化芸術振興計画を踏まえた補助事業及び指定管理事業を実施するとともに、男女共同参画事業では、ちば男女共同参画基本計画・第4次ハーモニープランに則した各種事業を行いました。

また、施設管理業務では、適正な管理運営に努めました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の利用制限を行ったほか、事業の一部中止や入場者の人数制限等の対応を図りました。

1 経営改善計画の取組

財団の理念及び目標・経営方針など中長期的な将来を見据え平成28年5月に策定した「第3次経営改善計画」に基づき「組織・人事」「財務」「その他取組み」について、計画に示されたスケジュールに沿って取り組みました。

2 事業の重点取組

(1) 文化振興事業

「市民主体」「子ども若者」を柱とした事業を展開しました。

補助事業では、新たに高校生バンドなどの音楽活動を支援する「Cフェス」を実施し、若者の音楽文化の振興に取り組んだほか、幼児を対象に演奏会を行う「こどもミュージックプロムナード」を継続して実施し、子どもたちが豊かな創造性を育めるよう、文化・芸術に触れる機会の提供に努めました。

指定管理事業では、新たな事業として、小学生などを対象に文化・芸術に触れられる「キッズフェスタ」を始め、シニア世代を対象とした演奏に楽器や楽曲等の解説を交えた「舞台芸術いきいき講座」のほか、高齢者や障害者など幅広い市民が文化芸術を享受できる「文化芸術推進プログラム」を実施し、市民が文化・芸術に触れる機会の提供に努めました。

また、市民が主体となる「市民創作プロジェクト」は、コロナ禍で休止した「創作市民ミュージカル」の再開に向けた取り組みに努めたほか、千葉市にゆかりのあるアーティストの登録制度「アーティストバンクちば」では、学校や企業等が開催するイベントにアーティストの紹介を行いました。

(2) 男女共同参画事業

男女共同参画社会実現のための調査研究、情報収集・提供、相談、研修・学習、交流啓発の5つの事業を展開しました。

情報収集・提供事業では、情報展示コーナーにおいて、男女共同参画に関する幅広い分野のテーマ展示を実施するとともに、研修・学習事業では、女性の社会進出促進のための起業準備やキャリア支援などを実施しました。

また、アウトリーチ事業として、連携する関係機関や公民館等学習施設への出張講座などを行いました。

第2 事業内容

1 補助事業

(1) 地域文化活性事業【事業費 8,492 千円】

24回目を迎えた「ベイサイドジャズ千葉」は、コロナ禍の対策として前夜祭コンサートとジャズストリートを合わせた「スペシャル 2DAYS コンサート」を開催したほか、ジャズコンペティションでは参加者の演奏を動画配信するなど感染拡大防止対策を図り実施しました。

また、千葉市制100周年記念をPRするジャズコンサートを実施しました。

ア. ベイサイドジャズ 2021 千葉

イベント・講座名等	実施日	会場	①入場料等 ②入場者数	出演者等
千葉市制 100 周年記念 PR コンサート 	8月1日(日)	鎌取コミュニティセンター 多目的ホール	①無料 ②100人	大原保人(p) 安東昇(b) 小山太郎(ds) 右近茂(ts)
	8月22日(日)	文化センター アートホール	①無料 ②140人	大原保人(p) 池尻洋史(b) 吉岡大輔(ds) 小野ひとみ(vo)
デモンストレーション	9月4日(土)	文化センター スタジオ I	①無料 ②50人	大原保人(p) 荒巻茂生(b) 海野俊輔(ds) 平松加奈(vn)
ジャズコンペティション 	8月28日(土)	市民会館 小ホール ※BSJ 特設ホームページから 動画 Live 配信	①一般： 10,000円 学生：無料 ②新型コロナウイルス感染症拡大防止のため無観客	〔参加〕 一般 10グループ 学生 2グループ 〔審査員〕 大原保人(p) 荒巻茂生(b) 海野俊輔(ds) 緑川英徳(ts) 岩見淳三(g) 〔進行〕 正木まどか(vo)
スペシャル 2DAYS コンサート 壱日目 	9月25日(土)	文化センター アートホール	①前売 6,000円 当日 7,000円 ②201人	①山下洋輔(p) ②藤村麻紀(vo) 堀秀彰(p) 高瀬裕(b) 柴田亮(ds) ③大原保人(p) 荒巻茂生(b) 江藤良人(ds) MC 藤田よしこ

スペシャル 2DAYS コンサート式日目 	9月26日(日)	文化センター アートホール	①前売 6,000円 当日 7,000円 ②164人	①寺井尚子(vn) 北島直樹(p) 仲石裕介(b) 荒山諒(ds) ②マリア・エヴァ(vo) 田中裕士(p) BrentNussey(b) ジーン重村(ds) ③大原保人(p) 金澤英明(b) 高橋直希(ds) MC 藤田よしこ
集まらずに！集まろう！ 演奏動画募集企画	9月1日(水)～ 12月28日(火)	BSJ 特設ホー ムページから 動画配信	①無料 ②14組	市内アマチュア演奏家

(2) こども若者文化支援事業【事業費 1,639 千円】

音楽のジャンルを問わず活動している高校生を対象に、日頃の練習成果を本格的な舞台上で披露する機会をつくり、若者文化の賑わいを創出する「Cフェス」を開催したほか、幼児が文化芸術に親しむ機会を提供するため、プロアーティストの生演奏を身近に体感する「こどもミュージックプロムナード」を実施しました。

ア. Cフェス

イベント・講座名等	実施日	会場	①参加費 ②参加者数	参加者
Cフェス 2021 	3月30日(水)	文化センター アートホール ※CFES 特設ホ ムページか ら動画配信	①無料 ②7組 ※新型コロ ナウイルス感 染症 拡大防止 のため無 観客	高校生グループ Nexus-bless NO-IS 捕鯨船 Noel Last Adolescence. マツオ カズキ 椎名瞳 ※2組出演辞退

イ. こどもミュージックプロムナード

イベント・講座名等	実施日	会場	①参加費 ②参加者数	出演者・講師等
こみゅぷろ！ 	6月22日(火)	のぞみ幼稚園	①10,000円 ②34人	ビタカ B. B. モフラン(per、p、vo) タウティ(per、g、vo) 当間典子(進行・通訳)
	6月25日(金)	小ばと幼稚園	①10,000円 ②140人	トリオ・イルミーチョ 久松響子(c1) 戸村実咲(vn) 田中奈緒(p)
	6月28日(月)	若松台幼稚園	①10,000円 ②210人	ビタカ B. B. モフラン(per、p、vo) タウティ(per、g、vo) 当間典子(進行・通訳)

	10月28日(木)	こぞくら幼稚園	①10,000円 ②200人	アルプス音楽団 竹田年志(tb) 大野康子(vo) 竹川由紀乃(acc)
	11月12日(金)	土気中央幼稚園	①10,000円 ②240人	トリス・プロトポロス 森山蒼瑚(st) 佐野幹仁(ds) 和久井沙良(p)
	11月18日(木)	いそべ幼稚園	①10,000円 ②121人	美炎トリオ 美炎(馬頭琴) 竹井美子(key) 前田仁(ds)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、12回のうち6回を中止しました。

(3) 文化芸術普及事業【事業費1,984千円】

「アーティストバンクちば」登録アーティストなど、プロの演奏を気軽に鑑賞できる機会を提供するため「ワンコインコンサート」を実施しました。

また、千葉県芸術文化新人賞及び奨励賞受賞者を広く市民に周知する「新人賞サポートプログラム」を実施しました。

ア. ワンコインコンサート

イベント・講座名等	実施日	会場	①入場料 ②入場者数	出演者・講師等
ワンコインコンサート 	4月24日(土)	市民会館 小ホール	①一般500円 小学生以下 100円 ②114人	徳田雄一郎(s) 山田貴子(p)
	5月9日(日)	市民会館 小ホール	①一般500円 小学生以下 100円 ②108人	佐野幹仁(per) 和久井沙良(key)
	6月20日(日)	イオン稲毛店 文化ホール	①一般500円 小学生以下 100円 ②77人	雅勝(津軽三味線)
	7月3日(土)	市民会館 小ホール	①一般500円 小学生以下 100円 ②108人	中島有子(fl) 邊見美帆子(hrp)
	8月15日(日)	市民会館 小ホール	①一般500円 小学生以下 100円 ②93人	森山蒼瑚(st) 小林大佑(p)
	9月12日(日)	市民会館 小ホール	①一般500円 小学生以下 100円 ②99人	原さとし(ハルシヨ)

	10月9日(土)	市民会館 小ホール	①一般 500円 小学生以下 100円 ②111人	紺谷英和(三味線) 甲斐いつろう(per) 甲斐カオン(横笛) 沢村繁(p)
	11月27日(土)	市美術館 さや堂ホール	①一般 500円 小学生以下 100円 ②73人	岡本拓也(g)
	12月11日(土)	美浜文化ホール 音楽ホール	①一般 500円 小学生以下 100円 ②65人	木ノ村茉衣(vn) 山口香菜子(p)
	1月15日(土)	市民会館 小ホール	①一般 500円 小学生以下 100円 ②86人	美炎(馬頭琴) 前田仁(per)
	2月27日(日)	イオン稲毛店 文化ホール	①一般 500円 小学生以下 100円 ②59人	中村美沙(f1) 戸田みはる(p)
	3月20日(日)	文化センター スタジオ I	①一般 500円 小学生以下 100円 ②41人	久松響子(c1) 戸村実咲(vn) 田中奈緒(p)

イ. 新人賞サポートプログラム

イベント・講座名等	実施日	会場	①入場料 ②入場者数	出演者・講師等
新人賞サポートプログラム 	7月23日(金・祝)	市民会館 小ホール	①無料 ②117人	亀井博子(マリンバ) 第19回千葉市芸術文化新人賞
	8月27日(金) ～29日(日)	文化センター 市民サロン	①無料 ②143人	土門大士(絵画) 第18回千葉市芸術文化新人賞
	11月26日(金) ～28日(日)	文化センター 市民サロン	①無料 ②167人	川畑嘉文(写真) 第19回千葉市芸術文化新人賞
	2月11日(金・祝) ～13日(日)	文化センター 市民サロン	①無料 ②106人	木内あかり(銅版画) 第17回千葉市芸術文化新人賞奨励賞

2 指定管理事業

(1) 千葉市民会館

「文化芸術鑑賞の中心的役割」としてのミッションを推進するため、指定管理事業として、幅広い年齢層を対象にした舞台芸術鑑賞事業を実施したほか、様々なジャンルの舞台芸術公演を共催事業として実施し、文化に対する市民の興味を喚起しました。

また、施設管理業務は、文化活動や発表の場として、利用者に満足いただけるよう運営するとともに、老朽化した施設の適切な維持管理と清潔感のある快適な環境を提供し、利用者の利便性の向上に努めました。

ア. 鑑賞事業・参加体験部門【事業費 1,090 千円】

(ア) 舞台芸術鑑賞事業

文化芸術鑑賞の中心的役割として、魅力的な鑑賞プログラムを多くの市民に提供するため、3公演実施しました。

イベント・講座名等	実施日	会場	①入場料 ②入場者数	出演者・講師等
フォーシーズン公演 市民会館 おひるま寄席	9月8日(水)	市民会館 大ホール	①一般 2,500円 ②61人	三遊亭歌武蔵 (落語) 翁家 和助(太神楽)
	12月7日(火)	市民会館 大ホール	①一般 2,500円 ②217人	柳家三三(落語) マダム小林 (ハイリソ漫談)
	3月9日(水)	市民会館 大ホール	①一般 2,500円 ②286人	柳家喬太郎(落語) ホキートク(漫才)

イ. 文化芸術支援部門

(イ) 文化活動支援事業

①「ホールで思いっきり練習してみよう」

文化芸術活動を行っている団体や個人への支援を充実させ、市民の文化芸術活動の活性化を図るとともに、市民会館施設利用の促進に繋げるため、本格的な舞台機構（セッティング）の中で、練習を体験する事業を実施しました。

イベント・講座名等	実施日	会場	参加費	参加団体数
ホールで思いっきり 練習してみよう	7月3日(土)	市民会館 大ホール	20,000円	3団体
	7月31日(土)			
	8月6日(金)			

ウ. 文化芸術協働・発信部門

文化芸術を広く周知するため、文化芸術に関する情報の収集と発信に努めるなど、活発な文化芸術活動の促進を図りました。

(ウ) 文化情報発信事業

①「SNS情報発信」

ツイッター及びフェイスブックを活用し、財団主催・共催事業等のイベント情報を随時発信しました。

② 「Hall Now」

財団ホームページから施設の情報や日常の様子などをブログ形式で随時発信しました。

エ. 自主事業【事業費 140 千円】

(ア) 共催事業

民間事業者との共同主催により、幅広い年齢層の市民を対象に、舞台芸術公演を鑑賞していただくため、11公演実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2公演を中止し、9公演を実施しました。

実施施設	会場	公演回数	入場者数	入場率
市民会館	大・小ホール	9回	2,312人	70.2%

※入場者数は、全公演の入場者数。入場率は、全公演の平均入場率。

オ. 施設管理業務

施設管理は、会議室換気能力改善修繕や昇降機停電管制用バッテリー交換修繕など11件の小破修繕(1,650千円)を実施し、施設の維持管理及び延命に努めました。施設の利用状況は次の表のとおりです。

区分	利用件数	利用人数	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	前年比
大ホール	279	118,305	338	253	74.9	29.3
小ホール	180	19,102	339	166	49.0	23.1
会議室	1,350	19,455	2,422	1,168	48.2	8.2
特別会議室	11	53	346	11	3.2	3.2
特別会議室2	367	19,450	346	292	84.4	11.4
計	2,187	176,365	3,791	1,890	49.9	11.2

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設では、千葉市の通知により次のとおり利用制限を行いました。

- ・4月1日(木)から9月30日(木)まで、20時以降の利用停止。
- ・10月1日(金)から10月24日(日)まで、21時以降の利用停止。
- ・各諸室の利用は、定員の50%。ただし、ホールに関しては大声の声援等がない場合は定員まで。

(2) 千葉市文化センター

千葉市の文化振興の拠点施設として、アーツステーションを中心に市民団体・文化団体との協働による市民主体の文化活動の拡大を図ったほか、情報の収集と発信に努めるとともに、施設を活用した文化事業を実施し、市民が気軽に文化芸術に触れる機会を提供しました。

また、施設の管理運営においては、設備等の機能保全に努め、一層の利用環境整備を図るとともに、施設の適切な維持管理と清潔で快適な環境を提供し、利用者の利便性の向上に努めました。

ア. 舞台芸術鑑賞・参加体験部門【事業費 828 千円】

幅広い年代が気軽に文化に親しめる参加体験型事業などを提供し、文化活動に触れるきっかけ作りや大人から子どもまでが感性・創造性を育める事業に取り組み、文化芸術活動の裾野の拡大を目指し実施しました。

(ア) 舞台芸術体験事業

①「キッズフェスタ」

子どもに舞台芸術の魅力を感じてもらい、舞台芸術活動のきっかけ作りを提供し、将来の担い手の拡大を図るため、文化センターの各施設を活用しイベントを実施しました。「学生団体おりがみと楽しもう!!紙芝居」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

イベント・講座名等	実施日	会場	①入場料 ②入場者数	出演者・講師等
0歳からの親子コンサート おとみくと音の旅 vol.4 	8月14日(土)	文化センター アートホール	①大人 1,000円 子ども 500円 ②1回目 89人 2回目 49人	坂本夏樹(p) 桜井しおり(p) 磯野恵美(fl) 池田恭子(per)
サイエンスマジシャン YOHEY&LUNA のこども科学マジックショー		文化センター スタジオI	①1,500円 ②1回目 37人 2回目 16人	YOHEY LUNA
プラレール展示 みんなでつくる、みんなのキッズフェスタ 2021		文化センター 市民サロン	①無料 ②1回目 9組 2回目 10組 3回目 9組 4回目 9組	Sazanami Networks
学生団体おりがみと楽しもう!!紙芝居 ※中止		文化センター 第1リハーサル室	①無料	学生団体おりがみ

②「舞台芸術いきいき講座」

文化芸術に親しむ市民の裾野を拡大するため、シニア世代に向けてコンサートだけでなく、解説を交えた講座を実施しました。

イベント・講座名等	実施日	会場	①参加料 ②入場者数	出演者・講師等
越路吹雪を語る・歌う 	7月21日(水)	文化センター アートホール	①1,000円 ②123人	ソウル(vo) トビッチ-まゆ(p)

イ. 文化芸術育成部門【事業費 1,032 千円】

次世代の文化芸術活動を担う子どもや若者たちを支援するワークショップを実施したほか、文化活動に取り組む団体・個人の文化芸術活動の促進に努めました。

(ア) 文化芸術創造事業

① 「舞台芸術創造ワークショップ」

若者たちで創り上げる芸術文化を支援するため、小学生から高校生までを対象としたダンスワークショップを実施しました。また、最終日はアートホールを会場に、家族を招いて発表会を実施しました。

イベント・講座名等	実施日	会場	①参加料 ②入場者数	出演者・講師等
子どもダンスワークショップ 	7月29日(木) 8月5日(木) 8月9日(月・休)	文化センター 第2リハーサル室 アートホール	①3,000円 ②小3～6年生 9人 中・高校生 8人	ISOPP

② 「若者文化創造プログラム」

衣装やヘアメイク等をテーマに、高校・大学・専門学校の生徒を対象としたワークショップを実施しました。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面での講義から、オンラインでの講義に切り替えて実施しました。

イベント・講座名等	実施日	会場	①参加費 ②参加者数	出演者・講師等
学生向け衣装制作&ヘアメイクオンライン講座	10月9日(土)	オンライン	①無料 ②34人	茅野しのぶ

(イ) 文化芸術育成事業

① 「スタートアップ・チャレンジ」

文化イベントを企画する市民の育成を図るため、市民企画を募り、審査委員会で選定した2企画を実施しました。

企画団体名	作品名	実施日	会場	①入場料 ②入場者数
花千雅× ERIKO・HIMIKO 	和楽器とダンス DE クリスマス	12月11日(土)	文化センター スタジオI	①無料 ②40人

<p>ムジークきらび</p> 	<p>「ワルツって何？ポルカって何？」～踊りのリズムを聴いてヨーロッパ旅行気分～</p>	<p>1月22日(土)</p>	<p>文化センター スタジオ I</p>	<p>①1,000円 ②63人</p>
--	--	-----------------	--------------------------	-------------------------

ウ. 文化芸術支援部門【事業費 354 千円】

幅広い市民が文化芸術活動を育める機会の提供や文化活動に携わる市民を支援する機会の充実に取り組み、文化の街「ちば」の醸成を目指しました。

また、古くから伝わる伝統文化の普及に努めるなど、幅広い文化芸術活動の支援に取り組みました。

(ア) 文化芸術推進事業

①「文化芸術推進プログラム」

障害者などの幅広い市民が文化芸術を享受できるよう文化芸術の理解を深めるための講座を実施しました。

イベント・講座名等	実施日	会場	①参加費 ②参加者数	出演者・講師等
<p>劇場のアクセシビリティを考える</p> 	<p>10月2日(土)</p>	<p>文化センター スタジオ I</p>	<p>①無料 ②12人</p>	<p>廣川麻子</p>

(イ) 文化活動支援事業

①「ホールで思いっきり練習してみよう」

文化芸術活動を行っている団体や個人への支援を充実させ、市民の文化芸術活動の活性化を図るとともに、文化センター施設利用の促進に繋げるため、本格的な舞台機構（セッティング）の中で、練習を体験する事業を実施しました。

イベント・講座名等	実施日	会場	参加費	参加団体数
<p>ホールで思いっきり練習してみよう</p>	<p>7月23日(金・祝) 7月27日(火) 8月4日(水) 9月6日(月)</p>	<p>文化センター アートホール</p>	<p>20,000円</p>	<p>4団体</p>

②「千葉市文化連盟運営支援」

文化団体の情報を把握することにより活性化を促すため千葉市文化連盟事務局の運営支援を行いました。

内 容	実施日	会場
役員会	6月28日(月)	文化センター会議室
総会	7月12日(月) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議	—
臨時理事会	12月23日(木)	文化センター市民サロン
第50回千葉市民芸術祭	3月5日(土)～31日(木)	市民会館 他
千葉文化第72号発行	1月1日(土・祝)	—

(ウ) 伝統文化普及事業

①「伝統文化体験」

日本古来の伝統芸能や、千葉の街に伝わる芸能を多くの市民に体験していただく機会を設け伝統文化の普及に努めました。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、アートホールでコンサートを開催したほか、ホールロビーにおいていけばなの展示会を行うなど鑑賞型事業として実施しました。

イベント・講座名等	実施日	会場	①入場料 ②入場者数	出演者・講師等
邦楽・邦舞コンサート 	9月11日(土)	文化センター アートホール	①無料 ②110人	千葉市邦楽邦舞 文化協会
いけばな展示 		文化センター アートホール ロビー		千葉市茶道華道 協会

エ. 文化芸術協働・発信部門【事業費 1,069千円】

文化芸術を広く周知するため、文化芸術に関する相談への対応や文化情報の収集と発信に努めたほか、文化団体と協働した事業を実施するなど、活発な文化芸術活動の促進を図りました。

(ア) 文化情報発信事業

①「SNS情報発信」

ツイッター及びフェイスブックを活用し、財団主催・共催事業などのイベント情報を随時発信しました。

② 「Hall Now」

財団ホームページから施設の情報や日常の様子などをブログ形式で随時発信しました。

③ 「文化情報誌発行」

財団ホームページから「アーティストバンクちば」の登録アーティストなどの紹介や市内文化施設のイベントスケジュールを発信し、市民への文化情報の周知に努めました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により冊子の発行は休止しました。

Web 版文化情報	<ul style="list-style-type: none"> ・アーティスト紹介等(年4回) ・市内文化施設等イベントスケジュール(毎月更新)
-----------	---

(イ) 文化芸術協働事業

① 「よろず相談」

市民の文化活動の促進を図るため、文化活動を行っている団体や個人の舞台公演やイベントなどの文化芸術に関する相談に対応しました。

相 談 件 数	27 件
---------	------

② 「文化交流ネットワーク」

アーティストとの交流やアーティスト同士による新たな文化芸術活動の創出に繋げるため、アーティストに向け文化芸術に関する助成・支援情報を提供し交流を図りました。

助成・支援情報提供	15 件
交 流 会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

③ 「連携・協働公演」

連携や協働によって新たな文化芸術活動を生み出す基盤をつくるため、他団体と連携しコンサート等を実施しました。

なお、4公演実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2公演を中止し、2公演を実施しました。

団体名	内 容	実施日	会場
特定非営利活動法人 千葉中央おやこ劇場	演劇公演 劇団仲間「森は生きている」	12月12日(日)	市民会館 大ホール
NHK 千葉放送局	千葉放送局リニューアル に合わせた特別版「NHK ラ ンチタイムコンサート」	3月13日(日)	NHK 千葉放送局 ロビー

オ. 千葉文化創造部門【事業費 405 千円】

文化芸術を通じた千葉の魅力づくりに取り組むため、千葉市にゆかりのある題材をテーマとしたイベントを企画するほか、アーティストの文化芸術活動の活性化を図りました。

(ア) 千葉文化創造事業

① 「市民創作プロジェクト」

多くの市民に対し気軽に文化芸術活動に参加できる機会を提供するため、新型コロナウイルス感染症により休止している創作市民ミュージカル「千年天女」の関連講座を実施しました。

イベント・講座名等	実施日	会場	①参加料 ②入場者数	出演者・講師等
千葉市民創作ミュージカル講座 	①演技講座 7月26日(月) ②音楽講座 8月3日(火) ③ダンス講座 8月24日(火)	文化センター アートホール	①500円 ②演技講座 32人 音楽講座 24人 ダンス講座 11人	①演技講座 小笠原響 須藤沙耶 山崎稚葉 ②音楽講座 日高哲英 横州かおる ③ダンス講座 小林真梨恵

(イ) 人材活用促進事業

① 「アーティストバンクちば運営」

アーティストバンクちば登録アーティストの情報管理と発信をしたほか、市内のイベント等の出演依頼に対する紹介・斡旋を行いアーティストの活動の支援に努めました。

登録件数	395件（うち新規登録件数12件）
延べ活動件数	106件

カ. 自主事業【事業費 158 千円】

(ア) 共催事業

民間事業者との共同主催により、幅広い年齢層の市民を対象に、舞台芸術公演を鑑賞していただくため、7公演実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び出演者の入国制限により3公演を中止し、4公演を実施しました。

実施施設	会場	公演回数	入場者数	入場率
文化センター	アートホール スタジオ I	4回	723人	81.6%

※入場者数は、全公演の入場者数。入場率は、全公演の平均入場率。

キ. 施設管理業務

施設管理は、分電盤ブレーカー修繕など12件の修繕(2,470千円)を実施し、施設の維持管理に努めるとともに、利用者の安全や施設の管理運営に支障をきたさぬよう、施設環境の適正化に努めました。

施設の利用状況は次の表のとおりです。

区 分	利用件数	利用人数	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	前年比
ア ー ト ホ ー ル	208	42,908	333	191	57.4	10.1
セ ミ ナ ー 室	254	16,849	342	230	67.3	12.2
第 1 リ ハ ー サ ル 室	181	1,864	347	157	45.2	△1.8
第 2 リ ハ ー サ ル 室	197	3,114	347	162	46.7	10.1
ス タ ジ オ I	117	4,654	343	101	29.4	10.5
ス タ ジ オ II	64	325	347	60	17.3	1.0
和 室	82	986	347	79	22.8	△1.0
市 民 サ ロ ン	107	11,094	346	107	30.9	8.3
会 議 室	1,276	21,649	1,735	1,039	59.9	△9.7
計	2,486	103,443	4,487	2,126	47.4	3.1

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設では、千葉市の通知により次のとおり利用制限を行いました。

- ・ 4月1日(木)から9月30日(木)まで、20時以降の利用停止。
- ・ 10月1日(金)から10月24日(日)まで、21時以降の利用停止。
- ・ 各諸室の利用は、定員の50%。ただし、ホールに関しては大声の声援等がない場合は定員まで。

(3) 千葉市男女共同参画センター

男女共同参画社会の形成に寄与することを目的に、男女の自立と対等な社会参画促進のため、調査・研究や情報の収集提供、研修・学習、相談等の各種事業を千葉市と緊密な連携を取りながら実施しました。

ア. 調査研究事業【事業費 1,905 千円】

- (ア) 市民の男女共同参画に関する意識や実態を明らかにし、「千葉市男女共同参画ハーモニー条例」に基づき、男女共同参画社会の形成を推進していくために必要な基礎資料とすることを目的に実施しました。

調査名	対 象	回収率
男女共同参画に関する意識調査	千葉市在住の満 20 歳以上の 3,000 人 (男女各 1,500 人)	回収率 36.0% (回収数 1,079 件)

- (イ) 「千葉市男女共同参画推進事業者等における社員研修等教育ニーズの研究」(2 年目)
『千葉市内事業所における社員研修及び教育ニーズについて』

千葉市内の従業員数 5 人以上の事業所に対しアンケートを行い、研修実施の有無、現在実施している、もしくは実施したい研修内容を調査・分析し、ニーズを把握。センターとして男女共同参画社会形成推進のための研修を検討、報告書を作成しました。

オ. 交流・啓発事業【事業費 920 千円】

個人や団体の持つ情報を交換し、相互啓発する交流の場をつくとともに、市民の男女共同参画社会への意識醸成の啓発に努めました。

(ア) 男女共同参画週間事業

①ちば男女・みらいフォーラム 2021 延べ 1,114 人

実施日	内 容
12 月 11 日(土)	オンライン講演&グループセッション「女性は管理職になりたがらない?!」から考える<無意識の思い込み> ～ジェンダー・バイアスがない社会を目指すために～ 講師：大沢真知子（日本女子大学名誉教授）
11 月 28 日(日)	自主事業 おとのワークショップ「たたいて！ならして！あきかんミュージック」
12 月 4 日(土)	男女共同参画講座Ⅱ 「<労働系女子マンガ>から見えてくる女性の働き方」
12 月 4 日(土)	自主事業 SDGs ワークショップ「手作りブックスタンドで本をかざろう！」
12 月 5 日(日)	LGBT 講座「きちんと知りたい”LGBT”のこと～LGBTQ+と SOGI から考える人権～」
12 月 9 日(木)	自己尊重のためのコミュニケーションセミナー
12 月 10 日(金)	市民企画講座（企画・運営：千葉県助産師会） 「ワークライフバランスを推進するヘルスリテラシー」
12 月 12 日(日)	市民企画講座（企画・運営：NPO 法人ウイメンズ・ウィングちば） 「男女平等ってどこまですすんでいる？～もっと生きやすくなるヒント～」
12 月 3 日(金) ～1 月 12 日(水)	情報企画展示「カチン！イラッ！心がざらついた」「心に響いた！気持ちがあがった」言葉展
12 月 7 日(火) ～12 月 12 日(日)	市民団体活動資料展示「あなたは大切なひとです」 （団体：NPO 法人ウイメンズ・ウィングちば）

(イ) 「映像セミナー」、「ハーモニーサロン」

事業名	タイトル	回数	定員	参加者数
映像セミナー	「アッラーと私とスカーフと」他 5 回	6 回	各 10 人	41 人
ハーモニーサロン	「映画『あなたみたいに、なりたくない。』～結婚すれば本当に幸せ？」 ゲスト：川崎僚（映画監督）	1 回	20 人	10 人
	「ふつうって何だろう？～情報資料センターで話そうふつうのふしぎ～」	1 回	5 人	1 人

(ウ) 情報誌の発行

男女共同参画センターの事業を広く周知し、幅広い参加・利用を得るため情報誌「みらい」を発行し市内公共施設等を通じて配布しました。

情報誌名：「みらい」	発行回数：年 2 回	発行部数：各 5,000 部
------------	------------	----------------

カ. 自主事業【事業費 47 千円】

男女共同参画センターの施設を利用し、ハーモニープラザフェスタなどの際に、9 講座を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにイベント自体が中止になったこともあり、3 講座を実施しました。

	講座名	実施日	受講者数
1	親子ふれあい事業 おとのワークショップ 「たたいて！ならして！あきかんミュージック」	11 月 28 日(日)	6 組 (12 人)
2	親子ふれあい事業 SDGs ワークショップ 「手作りブックスタンドで本をかざろう！」	12 月 4 日(土)	5 人
3	働く人のためのリフレッシュ事業	※中止	—
4・5	文化教養講座 I・II	※中止	—
6・7	プラザサマーフェスティバル企画 I・II	※中止	—
8	プラザフェスタ企画 I 「ハーモニープラザコンサート 2021」	11 月 28 日(日)	62 人
9	プラザフェスタ企画 II	※中止	—
合 計			79 人

キ. 施設管理業務

交流コーナーリニューアルオープンのためにスポットライトやピクチャーレールを設置するなど施設の維持管理に努めました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4 月 1 日(木) から 9 月 30 日(木) まで 20 時閉館となりましたが、相談業務は通常通り実施しました。

3 独自事業

(1) 賛助会員運営【事業費 384 千円】

賛助会員にイベント情報などを提供するため、毎月「賛助会員だより」を発行しました。

また、賛助会員の入会案内を管理施設に配架するなど広報に努めました。

会 員 数	個人会員 187 人 ・ 法人会員 1 団体
-------	------------------------

事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、附属明細書は作成しない。